

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

高い技術力を活かした製品で顧客の信頼に応え、常に技術の先端を行き、地球環境保全と循環型社会に貢献する企業グループを目指す

売上高
2,500億円

営業利益
200億円

ROE
10%

ROIC
9%

② 中長期の経営戦略

1. 技術・研究の深化

DX活用・技術投資で研究開発力を強化。機能商品事業の規模拡大と高付加価値化、情報・画像メディアのシェア拡大を実現

3. 地球環境への貢献

2030年目標（2013年度比40%削減）達成に向けたCO2削減投資を実施。国産材利用推進とプラスチック資源の再資源化率向上

2. 紙素材事業の構造改革

環境配慮商品の拡販、生産性向上、八戸・北上工場の運営一体化で収益性を向上。国産材100%パルプの用途拡大

4. 品質管理体制の強化

品質保証部門の独立性担保、技術監査部設置、抜き打ち品質監査の仕組化で監査体制を強化

③ 対処すべき課題

① 需要減退への対応

- 紙素材事業の構造的な需要減退への対策が必要
- オンデマンド化対応の感熱紙・インクジェット用紙でシェア拡大を図る

② 原燃料価格変動対策

- 木材チップ・製紙用パルプ・重油・石炭等の価格高騰への影響最小化
- 海外展開強化と成長商品拡販でコスト変動対策を実施

③ 品質管理と信頼回復

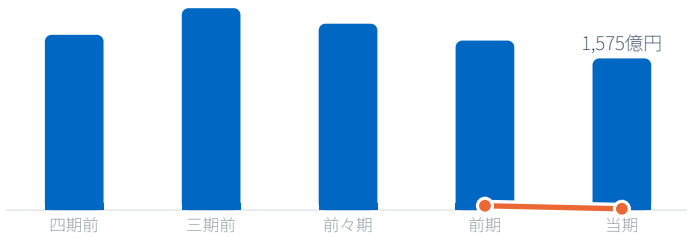
- 三菱製紙エンジニアリングの測定データ改ざん事案への再発防止
- 全工場抜き打ち品質監査の仕組化とコンプライアンス研修強化
- ステークホルダーとの信頼回復に向けた業務改善

面接で使えるポイント

- 2028年創立130周年を迎える同社が、売上高2,500億円・営業利益200億円達成に向けた中期経営計画を推進している点
- 情報・画像メディア、水処理膜基材、蓄電デバイス用セパレータなど機能商品事業で「トップランナーへの進化」を目指す戦略
- 2030年目標（2013年度比40%削減）のCO2削減と脱プラ・減プラ貢献で地球環境保全に貢献する方針

証券コード 3864

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,575億円営業利益率
0.2%財務健康度
22点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 47.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
680万円

パルプ・紙内 7位/24社

平均年齢
47.52歳

パルプ・紙内 1位/24社

平均勤続
24.18年

パルプ・紙内 2位/24社

女性管理職
5.9%

パルプ・紙内 8位/21社

男性育休
28.6%

パルプ・紙内 20位/21社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社シティインデックスイレブンスが三菱製紙株式会社<38

